

仲 今日皆様、本当にどうもありがとうございました。こうやって一堂に会し、情報を共有し、基盤を作っていくことがたいへん重要だと、改めて感じたところです。ご発表のなかで、法と人間科学の過去・現在・未来を見てきましたけれども、この流れを共有し、同じ問題意識を持ち、人間、法、そして、司法実務、福祉における様々な問題について知恵を寄せ合い、共同しながら新しい領域を作っていくというのは、本当にスリリングなことだと思います。これからも、どうぞよろしく願いいたします。どうもありがとうございました。

山崎 先生方、どうもありがとうございました。それでは、開始から2時間近く経過しました公開シンポジウム『法と人間科学』という学融的領域が切り開く未来」をそろそろ終了させていただきます。皆様からいただきましたご質問につきましては、先生方にお渡ししまして、シンポジウムに対するご意見につきましては、今後の「法と人間科学」の活動に活かさせていただきます。皆さま、長時間にわたりご清聴いただきまして、まことにありがとうございました。スタッフの皆様、お疲れさまでした。皆様、どうぞお気をつけてお帰りくださいませ。